



府六だより

府中市立府中第六小学校

3月号

令和7年2月28日

(児童数 714名)

校長 小林 邦子

皆様方に感謝申し上げます

副校長 神園 博之

厳しい寒さが続いた2月ですが、ここ数日は日差しが柔らかく、春の到来を感じます。心が弾むうれしい気持ちもありますが、毎年この時期多くの人々が悩まされるのが花粉の飛散です。花粉症により、すでに体調のコントロールに苦慮している子供たちも見られますが、みんなで元気に学年末の学校生活を過ごしていきたいと思えます。

さて、待ちに待った新校舎がいよいよ完成しました。3月5日(水)には竣工式が行われ、六小の新しい歴史がスタートします。当日は6年生代表児童によるテープカットが行われ、その様子は校内でオンライン配信をする予定です。とても楽しみです。新校舎完成を見届け、3月25日(火)の卒業式で六小を巣立つ6年生にとっては、残りの学校生活が16日となりました。

3月は、「6年生を送る会」や「たてわり班のお別れ会」があります。これまで六小を立派にけん引してきた6年生に、「6年生を送る会」では、各学年から感謝やお祝いの気持ちを込め、出し物を披露します。「たてわり班のお別れ会」では、各班の1年生から5年生が力を合わせた企画で、楽しいひと時を過ごします。尚、「たてわり班お別れ会」は、5年生児童が中心となって企画や運営を行います。すでに5年生児童は、立派な態度で下級生をしっかりとめ、準備を進めています。70年間、変わることなく立派に受け継がれた六小最上級生のバトンが、この3月、いよいよ5年生に引き継がれていきます。

1年生から4年生の児童もこの1年でとても大きく成長しました。スポーツフェスタや学習発表会などをおし、仲間と心を合わせることの素晴らしさや自身の成長を実感することができたことでしょう。3月は、児童一人一人が今年度の学校生活を振り返り、この1年間でできるようになったことや、もっとできるようになりたいこと、これから新しく挑戦したいことをじっくり考える生活を過ごしてほしいと思えます。

6年生児童の皆さんは、4月からは新しい環境のもと新生活が始まります。期待や不安が、様々にあるかもしれませんが、六小の学校生活で得た仲間との出会いや絆、そして何よりも自分自身をこれからも大切に、一人一人が自分らしく輝きながら活躍を続けてほしいと願っています。

PTA本部役員の皆様、学校行事や公開日等でボランティアに関わってくださった保護者の皆様、おやじの会の皆様、地域の皆様、本校は今年度も皆様方の献身的な支えがあって、充実した教育活動を行うことができました。心より御礼を申し上げます。

来年度は、創立70周年行事を控えております。いよいよ4月からは学校と、PTA本部、周年事業実行委員会等関係機関と一体となり、11月の記念式典に向けて本格的に準備が始まります。記念式典の開催に向けては、多くの保護者の方のお力添えをいただきたく、ご協力をお願いをさせていただきますと考えております。どうぞよろしくお願いたします。